

# 東京電力福島第一原子力発電所事故後の 風評被害に関する懇談会

震災から6年経過した現状の福島県産の食品に関する検査体制・検査結果を確認し、消費者意識や流通の動向について、最新のデータ、最新のアンケート調査データを基に、現状を分析します。

主なテーマ：

- －東日本大震災後の風評被害と検査体制
- －国内における風評被害の実態報告－2017年調査を踏まえた経年比較分析より
- －海外における風評被害の実態報告－2017年国際比較調査より

## 第一部：報告会『風評被害の現状と実態調査報告』

司会：小山 良太（福島大学経済経営学類／農学系教育研究組織設置準備室・教授）



第一報告

### 『福島県産食品の検査体制』

報告者：（未定）

第二報告

### 『福島県産の農産物の輸出における現状と課題』

報告者：高田 大輔（福島大学農学系教育研究組織設置準備室・准教授）



第三報告

### 『国内と諸外国における風評被害の実態－2017年度調査および国際比較調査より』

報告者：関谷 直也（東京大学大学院情報学環総合防災情報研究センター・特任准教授／  
福島大学うつくしまふくしま未来支援センター客員准教授）



## 第二部：意見交換会『風評被害に関する意見交換会』

質疑応答、意見交換など

日時：2017年12月5日 13：00～17：00

場所：東京大学大学院情報学環福武ホール・福武ラーニングシアター

対象：報道関係者および流通関係者、農業関係者事業者、自治体関係者、復興関係者、省庁職員など

主催：福島大学農学系教育研究組織設置準備室、東京大学大学院情報学環総合防災情報研究センター

お問い合わせ：福島大学ふくしま未来食・農教育プログラム事務室（平日9：00～17：00）

TEL/FAX：024 - 504 - 2880 E-mail：r725@ipc.fukushima-u.ac.jp